

## 2 4 柔道競技実施要項

1 期 日：令和8年8月22日(土)～8月23日(日)

2 会 場：NCVふくしまアリーナ  
〒960-8021 福島県福島市霞町4-45 TEL 024-535-4106  
○令和8年8月22日(土) 9:00～9:20 開始式  
9:30～15:30 競 技  
○令和8年8月23日(日) 9:00～10:30 競 技

3 競 技 区 分： 令和8年度国民スポーツ大会東北ブロック大会  
第53回 東北総合スポーツ大会柔道競技会

### 4 競技種別及び参加人員

種 別	監督	選手	小計	参加県	計	国スポ出場枠
少年男子	1	5	6	6	72	2+青森県
女 子	1	5	6	6		2+青森県
成年男子	ストレート競技のため、実施しない					全県

### 5 競技上の規程及び方法

#### (1) 競技規程

- ① 最新の「国際柔道連盟試合審判規程」で行う。
- ② 試合時間は4分とし、勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
- ③ チーム間の勝敗決定方法  
ア. 勝者数の多い方を勝ちとする。  
イ. アで同等の場合は、「一本勝ち」(それと同等の勝ちを含む)による勝者数の多いチームとする。  
ウ. イで同等の場合は、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。  
エ. ウで同等の場合は、「有効」による勝利数の多いチームを勝ちとする。  
オ. エで同等の場合は、「引き分け」とする。

#### (2) 試合方法

- ① 各種別とも県対抗のリーグ戦とする。
- ② リーグ戦終了後、戦績が同率同内容の場合は代表戦を行う。

#### (3) 種別ごとの成績(順位)は次によって決定する。

- ① 全試合終了した時点で、チーム間における勝ち数の多いチームを上位とする。
- ② ①において同位の場合は、負け数の少ないチームを上位とする。
- ③ ②において同位の場合は、総勝者数の多いチームを上位とする。
- ④ ③において同位の場合は、一本勝ち、技あり勝ち、有効勝ちの順に多いチームを上位とする。
- ⑤ ④において同位の場合は、一本負け、技あり負け、有効負けの順に少ないチームを上位とする。
- ⑥ ⑤において同位の場合は、当該チームが対戦した中から任意で1名を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により順位を決定する(先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。

- (4) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣（上衣、下穿はI J F赤ラベル及び「J U」から始まる赤文字のみ可、帯はI J F赤、青ラベル及び「J U」から始まる赤文字、黒文字全て可）を着用すること（規格外は出場資格を失う）。背中に県名と名字を明示したゼッケンを縫い付けること（最初から付いていない者は出場資格がないものとする）。その方法は次の図の例による。

図1 ゼッケンの位置

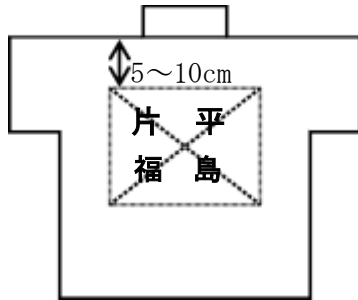
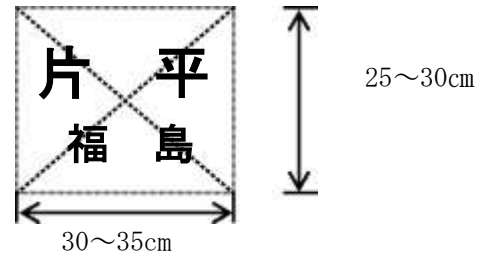


図2 ゼッケンの縫い付け方



- ① 図1の位置に付けること(図2の……部分を縫い付けること)。
- ② 名字(姓)は上側2/3、県名は下側1/3で横書きとする。
- ③ 書体は、太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒色、女子は濃赤色。
- ④ サイズは縦25~30cm、横30~35cmとする。
- ⑤ 試合直前または試合中にゼッケンの二重貼付が発覚した場合、「不戦負け」または「反則負け」が適用される(代替の柔道衣は認めない)。

## 6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

令和8年国民スポーツ大会実施要項総則の「5 参加資格」に定めたもののほか次による。

- (1)参加者は、(公財)全日本柔道連盟に登録しており、登録した県からのみ出場できる。
- (2)女子に「ふるさと」制度で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。

### (3)監督の条件

(公財)日本スポーツ協会スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有し、かつ、(公財)全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の資格を有する者。

### (4)選手の配列順位

#### ① 少年男子

選手は、先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを超え100kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

#### ② 女子

選手は、先鋒(体重52kg以下の少年)、次鋒(体重57kg以下の成年)、中堅(体重52kgを超え63kg以下の少年)、副将(体重63kgを超え78kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。

※ 出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とする事も可能とする

#### ③ 成年男子 ※実施しない(ストレート競技)

## 7 総合順位決定方法

- (1) 少年男子、女子種別毎に1位7点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とし各種別の合計により総合順位を決定する。
- (2) 総合得点が同点の場合は、同位として取り扱う。
- (3) 1位が同位の場合は、抽選により優勝杯を半年ずつ持ち回りとする。

## 8 表彰

- (1) 総合成績第1位に大会会長トロフィーを授与する。
- (2) 総合成績第1位から3位までに表彰状を授与する。
- (3) 各種別及び種目の1位から3位まで賞状を授与する。

## 9 参加申込方法

- (1) 第53回東北総合スポーツ大会実施要項総則(以下「総則」という)の「8 参加申込方法」による。《申込締切》令和8年7月23日(木)17:00まで
- (2) 参加申込後の選手交代(変更)・棄権は、病気および怪我等の場合のみ認めるものとし、所定の様式に診断書を添えて、下記宛に提出すること。その取扱いについては、次のとおりとする。
  - ① 提出期限 監督会議まで
  - ② 提出先(送付先)
    - ア) 第53回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会 事務局  
E-mail: tousupo53@pref.fukushima.lg.jp (メールにより申込をすること)  
TEL : 024-521-7312 (※メール着信確認用)
    - イ) 第53回東北総合スポーツ大会 福島県柔道連盟 事務局  
〒979-3132 福島県いわき市平赤井比良2-67  
E-mail: murakami-1-k@hotmail.com (メールにより申込をすること)  
TEL・FAX 0246-51-9830 (※メール着信確認用)

## 10 参加上の注意

総則の「13 参加上の注意」による。

## 11 その他

- (1) 選手計量：令和8年8月21日(金)(NCVふくしまアリーナ)  
非公式計量 15:00~15:30  
公式計量 15:30~16:00  
選手は、計量(計量器には1回限り上がることができる)に合格すること。  
ただし、大将(体重無差別)として出場する選手は計量を行わないため、帯同しなくてもよい。
- (2) 審判会議：令和8年8月21日(金)16:00~16:30  
NCVふくしまアリーナ研修室
- (3) 監督会議：令和8年8月21日(金)16:45~17:15  
NCVふくしまアリーナ研修室  
〒960-8021 福島県福島市霞町4-45 TEL 024-535-4106
- (4) 審判監督会議については、別途各県連盟へ通知する。
- (5) 脳しんとう対応について  
※ 選手及び指導者は、下記事項を遵守すること。
  - ① 大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科医の診断を受け、出場の許可を得ること(許可を得られない場合は出場不可とする)。
  - ② 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする(なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること)。
  - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科医の診断を受け、許可を受けること。
  - ④ 当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し、書面による事故報告書を提出すること。